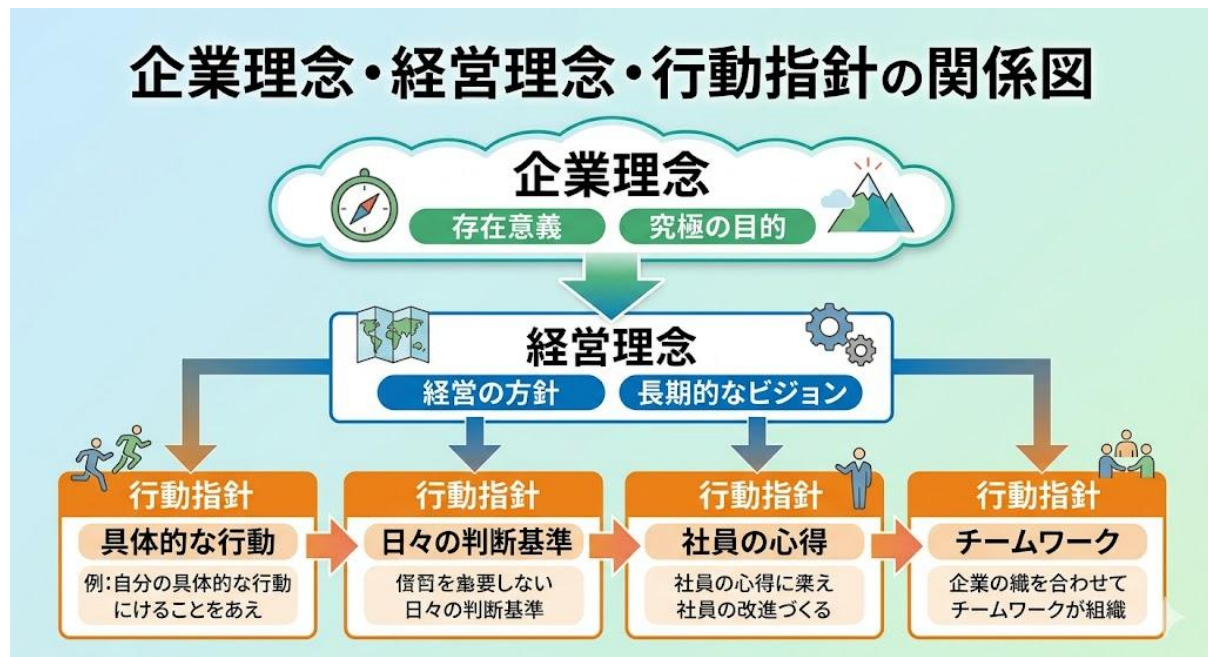


企業理念・経営理念・行動指針の関係

企業理念・経営理念・行動指針はそれぞれ単独で損扱いしているのではなく、関連性があります。
大まかな関係性は下の図のようになります。



企業理念 (存在意義)	きょうのひと手間、あしたの信頼 日々の誠実な積み重ねが、他社には真似できない信頼をつくる。それが大峰産業の存在意義。
経営理念 (目指す姿)	見えない貢献で、世界を動かす ～ 見えない仕事に誇りを灯し、業界に人と未来を引き寄せる ～ 平時は気づかれずとも暮らしを支える『見えない貢献』に誇りを持ち、その働く姿で次の担い手を引き寄せ、業界の未来と景色を変えていく。
行動指針 (行動規範)	変革・誠実・結束・安全・継承（5つの指針） 企業理念を日々の行動に落とし込むための価値観・行動規範。すべての判断の基軸となる。※詳細は付録に記載

経営理念

見えない貢献で、世界を動かす

～ 見えない仕事に誇りを灯し、業界に人と未来を引き寄せる ～

私たちの仕事は、誰かに褒められることが少ない仕事です。現場が滞りなく進んでいるとき、誰も「サプライヤーのおかげだ」とは言いません。

しかし現場が止まったとき、初めてその存在の大きさに気づかれる。そういう仕事です。

見えないからこそ、誇りをもちたい。届けたガスが溶接に使われ、建物になり、街になり、誰かの暮らしを支えている。その長い因果の連鎖の中に、私たちは確かに存在しています。

誇りを持って働く人の姿は、見ている人を動かします。「こういう仕事がしたい」「この業界に入りたい」——そう思う人が一人増えるたびに、業界の未来が一步前に進む。見えない貢献を誇れる業界をつくるのが、次の担い手を引き寄せる力になる。そうやって、業界の景色を変えていきます。

経営理念が示す 3つのメッセージ

メッセージ	意味すること
① 誇りの再定義	目に見えない仕事であることを、誇りのなさではなく誇りの源泉にする。「止まって初めて気づかれる」仕事こそ、社会の根幹を支えている。
② 因果の連鎖を知る	自分の仕事が、溶接→建物→街→暮らしという長い連鎖の中にあることを意識する。一つの仕事が、誰かの人生に繋がっている。
③ 業界の未来をつくる	誇りを持って働く人の姿が、次の担い手を引き寄せる。私たちの日々の行動が、業界そのものの景色を変える力を持っている。